

# 特別講演会

名古屋セントラル病院 脳神経外科

## 竹林成典先生



日本脳神経外科学会：専門医、指導医  
日本脳神経外科コンgres：会員  
日本脳卒中学会：会員  
日本定位・機能神経外科学会：会員、機能的定位脳手術技術認定医  
日本神経内視鏡学会：会員、技術認定医

令和6年

3月30日 土

- 会員限定
- 参加費無料
- 要申込（3/23締切）
- 定員45名（先着順）

講演 11:30～12:30（開場 11:15）

## 「痙縮の治療について」

痙縮とは、手足の筋肉が緊張しすぎてつっぱったりこわばったりする状態で、脳卒中中の運動障害（半身麻痺）はまさにこの状態です。痙縮の治療として「ボトックス注射」といった言葉をよく耳にしますが、どんな治療なのか理解していますか？また、痙縮の治療には他にも色々あります。正しい知識を得ることで、ひょっとしたら今よりも痙縮が良くなる可能性だってあります！その一つ、バクロフェン療法についてお話してもらいます。

事務局の加賀瀬です。この特別講演会を開催しようと思ったきっかけは、私が大阪で催された竹林先生の講演を聞いたことです。今まで脳卒中を発症された方から「麻痺が良くならない」「ボトックスをやめた」「歩けるようになりたい」「もう諦めている…」など沢山の声を聞いてきました。そんな中、竹林先生の講演を聞き「こんな治療法があるのか！」と目からうろこ…。この話をドリームのみんなにどうしても聞いてほしいと強く思い、実現に至りました。麻痺で悩んでいる人にとって有益な情報になると思います。今回は、会員限定の特別講演会とさせていただきます。



会場：イーブルなごや  
2階 生活科学研究室  
（名古屋市中区大井町7-25）

名城線「東別院」下車1番出口から徒歩3分



【主催・問合せ】

NPO法人ドリーム  
TEL/FAX 052-231-0350

申込書（3月30日 特別講演会）

氏名	
電話番号	
会員種別 ○をつけて下さい	正会員・賛助会員・家族会員